

ブロードバンドルーター CentreCOM

AR220E

CentreCOM AR220EはCATVやADSL、FTTHなどのブロードバンド（広帯域）・ネットワークに対応したブロードバンド・ルーターです。

サービス会社が提供する1つのIPアドレスを複数台のPCで共有できるNAT/ENAT（アドレス/ポート変換）機能、IPアドレスの管理を容易にするDHCP Server/Client機能を搭載。高速なブロードバンド・ネットワークを介した安全なインターネット接続環境を、容易に構築することができます。

※CATVを利用したインターネット接続には別途ケーブルモデムが必要となります。
ADSLの場合にはADSLモデムが必要となります。

[特長](#)[外観図](#)[構成図](#)

CentreCOM AR220E

コード：-----

販売終了

[FAQ](#)[ファームウェア](#)[マニュアル](#)

特長

- **NAT/ENAT（アドレス/ポート変換）機能**
IP（Internet Protocol）アドレスとは
- **DHCP Server/Client**
DHCPとは
- **PPPoE（PPP over Ethernet）**
PPPoEとは
- **Packet Filtering**
- **バーチャルサーバー**
- **DMZ**
- **Webブラウザによる簡単設定**
- **10/100BASE-TX4ポートスイッチ**

▲ [TOP](#)

- **NAT/ENAT（アドレス/ポート変換）機能**
アドレス/ポート変換により、1つのグローバルアドレスを有効利用することができ、複数のパソコンから同時にインターネットへのアクセスが可能になります。

IP(Internet Protocol)アドレスとは

インターネットやイントラネットなどのネットワークに接続されている端末1台1台に割り振られる識別番号です。

通常サービス会社から提供されるIPアドレスは1つなので、このアドレスが流出すると外部からの不正アクセス（盗聴・なりすましなど）の原因となります。NAT/ENAT機能を使用すると、外部から内部へのアクセスは行えなくなるため、セキュリティ上もこの機能でアドレス変換することが有効です。

※インターネット接続サービスは会社によってNATを使った複数台のPC接続を禁止している場合があります。
NAT機能を使用する場合には事前にサービスの契約内容をご確認ください。

▲ [TOP](#)

- **DHCP Server/Client**
CATV局などから割り当てられるIPアドレスをDHCPクライアント機能で取得し、LAN側ネットワークにはDHCPサーバー機能で各PCに割り振ることが可能ですので煩雑な社内ネットワーク端末の設定/管理をAR220Eが行うことで省力化することができます。

DHCPとは

TCP/IPネットワークに接続するコンピュータに対して、IPアドレスなど必要な情報を自動的に割り当てるプロトコルです。使用期限が終了したIPアドレスは回収され、他のコンピュータに割り当てることができます。

▲ [TOP](#)

- **PPPoE(PPP over Ethernet)**
PPPoE Clientとして動作することによりADSL回線などのPPPoEに対応したサービスへの接続が可能です。

PPPoEとは

PPPoEは本来、電話回線やISDN回線などダイヤルアップ環境でのネットワーク接続のために開発されましたが、これをLANやブロードバンドなどのイーサネット接続環境でも利用できるようにしたものをPPPoEと呼びます。

PPPoEを利用すると、ADSLやCATV、光ファイバーなどのブロードバンド常時接続環境からでもユーザー認証や、IPCPによるIPアドレスの割り当てなどが可能になります。

▲ [TOP](#)

- **Packet Filtering**
宛先IPアドレスまたは宛先ポートに基づき、アクセス制限を行うことが可能になります。
- **バーチャルサーバー**
通常はNAT/ENAT機能を使用しているため、LAN側の端末は保護されており外部からの通信はできませんが、バーチャルサーバーの対応によりWebサーバーなど各種サーバーを公開することが可能になります。
- **DMZ**
AR220Eに接続されているLAN側の1台のパソコンが、ADSL回線やCATV回線に直接接続して使用しているように見せかけるDMZ機能を搭載しています。NAT/ENATの接続制限を受けることなくインターネットに接続することが可能になります。

■ Webブラウザによる簡単設定

全ての設定をWebブラウザから視覚的に行うことができるので、初心者でも簡単に設定することが可能です。

■ 10/100BASE-TX 4ポートスイッチ

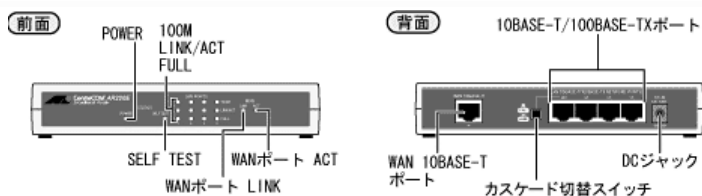
4個の10/100BASE-TX自動認識スイッチ・ポートを搭載。LAN側にHUBを増設することなく高速に通信することが可能です。

※家庭やSOHO環境でのLAN構築について

LANを構築するためには、PCと同じ数のLANアダプター（PCに標準でついていれば必要ありません）とUTPケーブルが必要です。

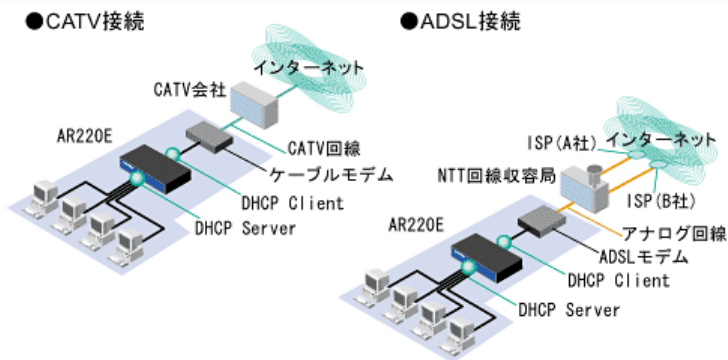
▲ TOP

外観図



▲ TOP

構成図



2001年11月 現在